

1. 記入例

(1) 給与支払報告書(総括表)

※必ず個人別明細書(1月1日現在近江八幡市に居住している従業員分)とセットで送付してください

00年度		給与支払報告書(総括表)		種別	事業所指定番号
近江八幡市長 進		平成〇〇年〇月〇日提出(通知・訂正)		業種	09876543
給与支払期間	平成〇〇年〇月〇日	〇	〇	〇	〇
給与支払者の個人番号又は法人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3	(右端まで記載してください)			
フリガナ	オウミヤチマシヨウジ	事業種目	製造業		
給与支払者の名称又は氏名	近江八幡商事(株)	近江八幡商事之印	支給者総人数	50	
フリガナ	シカケンオウミヤチマシヨウジ	近江八幡市への報告人数	提出市区町村数	5	
同上の所在地	〒523-0893 滋賀県近江八幡市桜宮町236番地	①特別徴収 ※在職中で市・県民税を給与から引き去ります。	15		
特別徴収関係書類の送付先	〒	②普通徴収 ※普通徴収への納付理由書に記載した人数と一致。	5		
給与支払者が法人である場合の代表者の氏名	八幡 太郎	合計(①+②)	20		
連絡者の氏名	経理課 近江 花子	納入書	〇 果 〇 平果		
所属係名	0748-36-3305	〒	242		
電話番号		※注意事項 中途退職等の理由により、給与支払報告書の給与を前年未調整をされている場合は、必ず就業調に支給者・支払金額等を記載してください。			
関係税理士等の氏名及び電話番号		【お知らせ】近江八幡市内市町では総合課税の観点から、平成28年度から原則すべての事業所に対し、住民税の特別徴収義務者に指定すること(従業員は給与から住民税を引かずに個人で納付)となり、ご理解とご協力をお願いいたします。(平成29年度より近江八幡4市の全市町村でも一律に同様の取組がまいります。)			

近江八幡市での特別徴収が初めての事業所は、指定番号を新たに取得する必要があるため、「新規」を〇で囲んでください。

給与支払者の個人番号、又は法人番号を記入してください。なお、個人番号を記入する場合は、左側を1文字空けて記入してください。
※個人事業主の場合は別途本人確認書類の添付が必要です。(別紙 総括表下表参照)

近江八幡市在住かどうかに関係なく、1月1日現在において給与の支払いを受けている従業員の総数(前年中の退職者を除く)を必ず記入してください。

住民税を給与から引き去りする従業員の人数を記入してください。

記入した人数と給与支払報告書の枚数が一致しているか確認してください。

不要に〇をした場合、12ヵ月分の納入書は送付されません。

(2) 個人住民税の普通徴収への切替理由書(仕切紙)

指定番号	09876543
個人住民税の普通徴収への切替理由書(仕切紙)	
近江八幡市長 あて	事業所名 近江八幡商事(株)
普通徴収として取り扱うべき給与受給者の人数と切替理由ごとの内訳は下記のとおりです。	
略号	人数
a 退職者または給与支払報告書を提出した年の3月31日までの退職予定者	3人
b 給与の支払額が少なく(90万円以下)、個人住民税を特別徴収しきれない者	2人
c 給与の支払期間が不定期(例:給与の支払が毎月ではない)	人
d 他から支給される給与から個人住民税が特別徴収される乙種該当者	人
e 専従者給与を支給されている者(個人事業主のみに該当)	人
普通徴収合計人数 5	
※普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に必ず略号(a-e等)を記入してください。 記入がない場合、特別徴収での取り扱いとなりますので、ご了承ください。 ただし、乙種該当者と退職者(予定者含む)は所定の欄にその旨の記入があれば省略可能です。 ※切替理由書(仕切紙)がない場合は全従業員が特別徴収の対象となります。	

退職等により特別徴収できない人数を記入してください。その際、切替理由書に記入した人数と一致しているか確認してください。

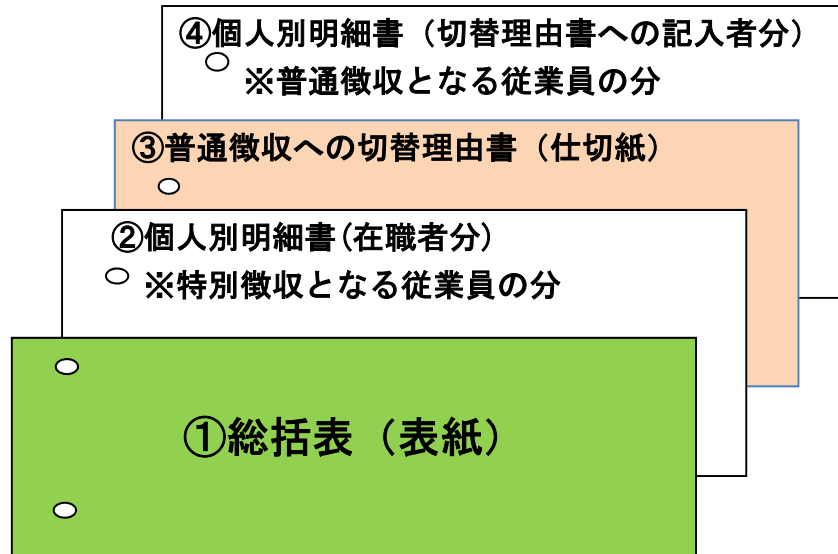
普通徴収とする場合、その理由を略号から選んで個人明細の摘要欄に記入してください。

社会保険料等の金額		生命保険料の控除額	
内	千円	円	円
(摘要)			
a 平成〇〇年3月31日退職予定			
生命保険料の金額の内訳	新生命保険料の金額	円	旧生命保険料の金額
		円	円

※乙欄・退職欄の記入があれば略号は不要です。また、退職予定者は退職予定日を摘要欄に記入してください。

2. 提出方法

(1) 紙様式での提出の場合（下の図のように綴って提出してください）



(2) eLTAXでの提出の場合（詳しくはeLTAXのホームページでご確認ください）

社会保険料等の金額		生命保険料の控除額		
内		円		
(概要)				
a		普通徴収とする場合は、該当する理由を切替理由書の略号から選んで必ずご記入ください。		
生命保険料の金額の内訳	新生命保険料の金額	円	旧生命保険料の金額	円
				介護医療料の金額

普通徴収欄のチェックボックスに印をお願いします。略号の記載があっても、印がない場合は特別徴収となります。

他の支払者のもとを退職した年月日	普通徴収	重傷認定	契約免除
年 月 日			
災害に係る徴収減額金額	円	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

【注意事項】

- ① 普通徴収への切替理由書の後には、切替理由書に記入のある人数の従業員分のみを綴ってください。
 - ② eLTAXにて給与支払報告書の提出をする場合で普通徴収となる受給者は、普通徴収対象者欄にチェックをしたうえで、切替理由書に表記されている略号（a～e）を摘要欄に記入してご提出ください（右上の図参照）。記入がない場合、特別徴収として取り扱うこととなりますので、ご注意ください。なお、作成ソフト等の都合で摘要欄に記入できない場合はご相談ください。お手数をおかけしますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。
- ※ 給与支払報告書提出後に、退職・転勤等により徴収方法が変更となった場合は「給与支払報告に係る給与所得者異動届出書」を提出してください。